

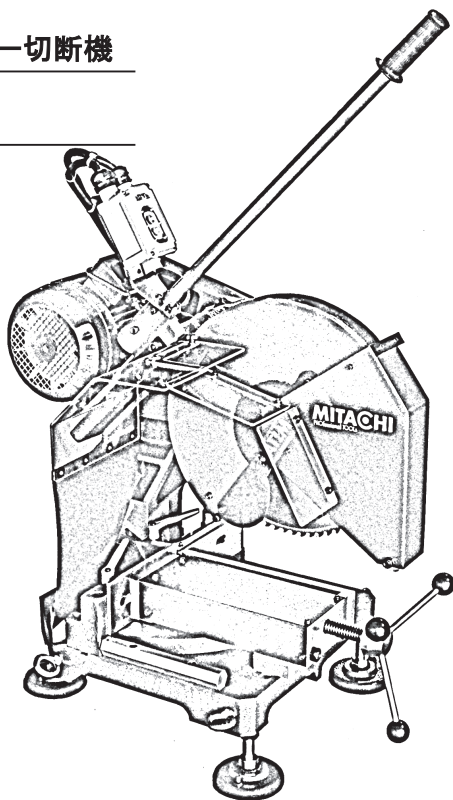
MITACHI

PROfessional TOOLS

ミタチ チップソー切断機

MSC405A

取扱説明書



- このたびは、ミタチ チップソー切断機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- 安全に能率よくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、本機の性能などを十分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い致します。
- なお、この取扱説明書はお読みになった後、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目次

- | | |
|----------------|----|
| ● 安全上のご注意 | 1 |
| ● 使用上のご注意 | 5 |
| ● 製品仕様・標準付属品 | 9 |
| ● 用途・各部の名称 | 10 |
| ● 使用前の準備 | 11 |
| ● ご使用方法 | 12 |
| ● チップソー取付け・取外し | 15 |
| ● 保守・点検 | 17 |
| ● ご修理の際は | 18 |
| ● 回転数についてのご注意 | 18 |

ページ

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。

△警告、△注意、注の意味について……

△警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品の据え付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、△注意に記載した事項でも、状況によっては重大な事故に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△ 警 告

作業場の安全性

1. 作業場は、整理整頓してください。十分な照明を確保し、いつもきれいに保ってください。
・ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因になります。
2. 可燃性の液体、ガス、粉じんのある所で使用しないでください。
・電動工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供、第三者を近づけないでください。
・注意が散漫になり、操作に集中できなくなる場合があります。

電気的安全性

1. 電源コンセントは電動工具の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
・改造していない電源プラグ及びそれに対応する電源コンセントを使用すれば、感電のリスクは軽減されます。
2. 金属製のパイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに使用中、身体を接触させないようにしてください。
・身体が触れた場合、感電のリスクが増大します。
屋外で使用する場合には、3. ～5. の注意が必要です。
3. 雨または湿気がある状態にさらさないでください。
・電動工具に水が入ると、感電のリスクが増大します。
4. コードを乱暴に扱わないでください。
・電動工具を移動させたり、引いたり、または電源プラグを抜くためにコードを利用

しないでください。コードは、熱、油、角のとがった所、または動くものから離しておいてください。コードが損傷したり、絡まったりすると、感電のリスクが増大します。

5. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

・屋外使用に適したコードを使用すれば、感電のリスクは軽減されます。

人的安全性

1. 使用中は油断せず、常識を働かせ、いま自分が何をしているかに注意して作業してください。

・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、使用しないでください。

・一瞬の不注意が、深刻な事故の原因になります。

2. 安全保護具を使用してください。

・作業時は常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。適切な状態で滑り防止安全靴、ヘルメット、耳栓やイヤマフなどの安全保護具を使用することで、事故のリスクが軽減されます。

3. 不意な始動は避けてください。電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。

・スイッチに指を掛けて運んだり、スイッチが入っている電動工具の電源プラグをさし込むと不意に始動し、事故の原因になります。

4. 電源を入れる前に、調整に用いたキーやレンチ等は、必ず取り外してください。

・付けたままにしておくと、けがの原因になります。

5. 無理な姿勢で作業をしないでください。

・常に適切な足場とバランスを維持することで、予期しない状況でも電動工具をより適切に操作することができます。

6. きちんとした服装で作業してください。

・だぶだぶの衣服や装飾品は着用しないでください。長い髪は帽子やヘアカバーなどで覆ってください。手袋を回転部に近づけないでください。

・守られない場合、回転部に巻き込まれる等の事故の原因になります。

7. 集じん装置が接続できるものは適切に使用してください。

・粉じんによる人体への悪影響を軽減することができます。

電動工具の使用及び手入れ

1. 無理に使用せず、用途に合った正しい電動工具を使用してください。

・より適切、かつ、安全な作業が行えます。

2. スイッチで始動及び停止操作のできない電動工具は事故の原因になりますので、使用しないで修理を依頼してください。

3. 誤って始動させるリスクを軽減するため、次の作業前は電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・準備及び調整。
 - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換。
 - ・保管または修理。
 - ・その他、危険が予想される作業。
4. 使用しない電動工具は乾燥した鍵のかかる、子供の手の届かない所に保管してください。不慣れな者、取扱説明書を読んでいない者には使用させないでください。
 - ・事故の原因になります。
5. 電動工具の保守・点検を適切に行ってください。
 - ・可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他、運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・異常がある場合は、使用する前に電動工具の修理を行ってください。電動工具の保守が不十分であることが、事故の原因になります。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、破損している場合は修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は定期的に点検し、破損している場合は交換してください。
6. 先端工具は、鋭利かつ清潔に保ってください。
 - ・先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作を行えます。
7. 電動工具、付属品、アタッチメント、先端工具等は作業条件や、実施する作業を考慮し、取扱説明書に従って適切に使用してください。
 - ・適切に使用されない場合、事故の原因になります。
8. 異常な高温、または低温の場所で使用すると能力を十分発揮できません。

整備

1. 電動工具の修理は、修理専門要員が純正交換部品だけを用いて行ってください。
 - ・これにより電動工具の安全性を維持することができます。

その他

1. 取扱説明書はお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管し、利用してください。

・他の人に電動工具を貸し出す場合は、取扱説明書も一緒にお渡しください。

2. 十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。

・特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは注意してください。

3. アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業を含む）で使用しないでください。

・アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。

4. 加工するものをしっかりと固定してください。

・加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

5. 破損した部品がないか点検してください。

・使用前に、保護カバーやその他の部品に破損がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、修理を依頼してください。

6. メンテナンスをきちんと行ってください。

・この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。

・修理は、必ずお買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

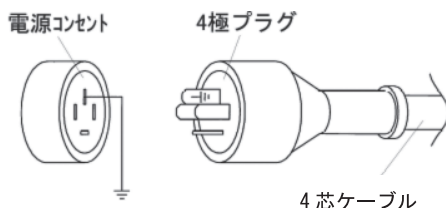
・アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用した製品の保守・点検・修理は受け付けできません。

チップソー切断機 使用上のご注意

先に電動工具ご使用上の一般的注意事項を述べましたが、チップソー切断機をご使用の際には、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠ 警 告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧および周波数で使用してください。
・表示と異なる電源で使用すると、回転が異常に高速となる場合があります危険を伴います。
2. 各種チップソーに表示されている最高使用回転数より低い回転数で使用してください。
・高い回転数で使用した場合、チップソーの破損により、けがの原因になります。
3. ブレードカバー及び移動カバーは、絶対に外したり固定したりしないでください。
・チップソーが破損したとき、けがの原因になります。
4. 接地を必ず行ってください。



5. 漏電遮断器を必ず取り付けてください。
・漏電遮断器は本機に付属しておりません。過負荷保護装置は電気設備技術基準により取り付けが義務付けられていますので必ず取り付けてください。モータの焼損、火災のおそれがあります。
・過負荷保護装置以外の漏電遮断器も設置することをおすすめします。

手元ヒューズ容量	30A
漏電遮断器感度電流	30mA (電源から本機までの距離100m以下)
接地線最小太さ	2.0mm ²

関連法令 労働安全衛生規則(第333条)
電気設備技術基準(第18~28条、第41条)

6. 使用中は、各種チップソーや回転部、モータに手や顔などを近づけないでください。
 - ・研削粉や火花が飛び、けがの原因になります。
 - ・使用中のモータは高温となり、やけどの原因になります。
7. 運搬時の落下、転倒等にご注意ください。
 - ・運搬の際には、本体に取り付けてあるアイボルトをご利用ください。
 - ただし、アイボルトは本体のみを吊るためのものですから、それ以外で使用はしないでください。
8. 誤って落とした時やぶつけたときは、各種チップソーや機体などに破損、亀裂、変形等がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
9. 各種チップソーと切断機は被切断物に適合していることを確かめてください。
 - ・適合していない場合、チップソーの破損により、けがの原因になります。
10. 各種チップソーは切断機指定の直径のものを使用してください。
 - ・指定より小さいチップソーを使用した場合、カバーとの間に巻き込まれたり、異物が飛び出す等の理由により、けがの原因になります。
11. 切断する材料が長い時はベース高さに合った物で支えてください。
 - ・バランスが悪いとけがの原因になります。
12. 切断時の切り落とし寸法は、最低20mm以上としてください。
 - ・材料の切り落とし側が小さいと、チップソーに切断物が接触し飛散する場合があります。
13. 刃先の向きを切断機の回転方向に合わせて取り付けてください。
 - ・反対方向で使用した場合、刃先が欠落、飛散し、けがの原因になります。
14. 再使用する各種チップソーに、刃先の欠損、欠落または本体のひび割れ、歪み、異常摩擦など傷が無いことを確かめてください。これらの傷を発見した場合には、絶対に使用しないでください。
 - ・チップソーが破損し、けがの原因になります。
15. 各種チップソーの取り付け、取り外し時には、スイッチをOFFにしてあることと、電源プラグを電源コンセントから抜いてあることを確かめてください。
 - ・不意に起動して、けがの原因になります。
16. 加工する被切断物をしっかりと固定してください。
 - ・作業が不安定になり、切断物が欠けて飛んだり異常な食い込みを起こし、けがの原因になります。
17. 切断送りはまっすぐに行ってください。無理な力や衝撃を与えないでください。

・材料や工具の反発、チップソーの破損により、けがの原因になります。

18. 使用後はスイッチをOFFにして、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・不意に起動して、けがの原因になります。

19. 刃先の再研磨、本体や中心穴の修正加工等は絶対に行わないでください。

・チップソーに異常がある状態で使用すると、破損や発熱等でけがの原因になります。

20. 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷つきやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また、研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。

・火災ややけどの原因になります。

21. 使用中、機械の調子が悪い時や異常音がした時は、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、またはサンコーミタチサービスセンターに点検・修理を依頼してください。

・そのまま使用していると、発火、感電の恐れがあり、けがの原因になります。

22. 各種チップソーの交換は、本取扱説明書に従い正しく行ってください。

・チップソーが破損し、けがをする恐れがあります。

[事業者の方へ]

チップソーの取り換え・試運転は、法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法令 労働安全衛生規則(第36条) 労働安全特別教育規程(第1条、第2条)

23. 試運転を行ってください。

・試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。

・試運転時間は、チップソー交換時3分以上、その日の作業開始時1分以上です。

⚠ 注 意

1. 各種チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・確実にしないと、外れたりし、けがの原因になります。
 - ・チップソーの注意事項は、先端工具メーカーの指示(説明書等)に従ってください。
2. 各種チップソーにヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・チップソーが破損し、けがの原因になります。
3. 使用中は、軍手などの巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ・回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
4. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・周囲の物を飛散させ、けがの原因になります。
5. 作業前に、人のいない方向に各種チップソーを向けて空転させ、機体の振動や各種チップソーの面振れなどの異常がないことを確認してください。
 - ・異常があると、けがの原因になります。
6. 作業場所には、関係者以外は近づかないでください。
 - ・チップソーが破損したとき、カバーから破片が飛び出し、けがの原因になります。
7. 着火や爆発のおそれがある場所では使用しないでください。
 - ・爆発や火災の原因になります。
8. 回転する各種チップソーで、コードを切断しないよう注意してください。
 - ・感電の原因になります。
9. 切断作業は、回転が上がってから行ってください。
10. 用途に合わせた各種チップソーの使用が可能です。サンコーミタチ純正チップソーのご使用をお奨めします。

製品仕様

型 式	MSC405A			
電 源	三相交流200V			
電 動 機	3.7kw×4P			
回転数(50/60Hz)	800min ⁻¹ (各地域専用設定)			
チップソー寸法	外径φ405mm×刃厚2.8mm×穴径φ40mm			
最大切断寸法		アングル	角パイプ	丸パイプ
	直角	200×130	200×115 125×125 ※1	φ140
	45°	125×130	135×115	φ140
	30°	90×130	90×115	φ130
バイス最大開き	205mm			
機械寸法	幅550×奥行き840×高さ1280			
機械重量	220kg			
標準付属品	純正チップソー-BS405T70:(厚物鉄工用) 外径405mm×刃厚2.8mm×穴径40mm×歯数70			
	工具セット一式			
	サブプレート1個※2			
オプション(別売)	定寸ストッパー一式			

■※1 は幅 60mm×高さ 70mm の当て物が必要です。

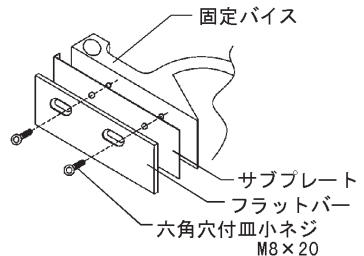
■純正チップソーをお使いください。

■切断材料は、50x50mm 以上及び t=3.2 以上を推奨致します。

■無垢材及び棒材の切断は、チップソーへの負荷及び台金の発熱等に十分注意して切断作業を行って下さい。

※2 サブプレートの使用方法

肉厚・幅広の材料及び丸パイプ等を切断する際に切り落とし側がクランプされたままになり、チップソーを挟み込んでしまう事があります。この場合は、固定バイスの左右の段差を大きくすることで改善できますので、付属のサブプレートを固定バイス(左側)とフラットバー(左側)の間に挟むように取り付け使用してください。(右図参照)



用 途

- 鉄鋼・パイプ・型鋼等の精密高速切断

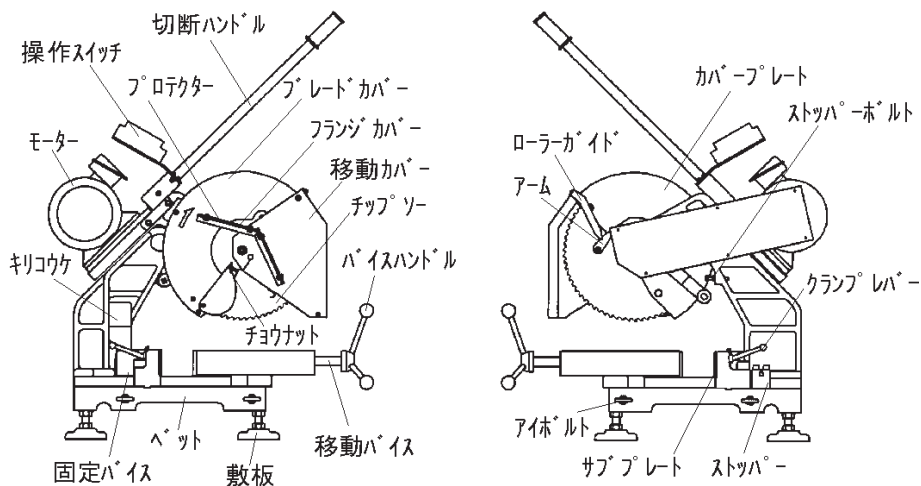
純正チップソー

- BS405T70、BS405T80：鉄用
- BS405T80S：ステンレス用※

※ステンレス用刃物をお使いの際には、BSワックス(スプレーワックス：別売)をご使用下さい。また、目安として、2～3カットに一度、BSワックスをチップソーに塗布して下さい。

注 BSワックスを使用しないと、被削材(ステンレス)が刃物に溶着し切断が行えなくなります。

各部の名称



- ・本機にはプロテクターが標準で装備しております。
使用方法の詳細は、『各種チップソーの取り付け・取り外し』の項目を参照して下さい。

使用前の準備

ご使用になる前に次の準備をすませてください。

警告

火災や感電のおそれがありますので必ず次のことを確認してください。

1. 保護装置の確認

本機が接続される電源に過負荷保護装置が設置されていることを確認してからお使いください。過負荷保護装置以外に、漏電遮断器(感度電流30Ma、動作時間0.1s以下)を設置されることをおすすめします。

2. 接地の確認

電源プラグを差し込む電源コンセントの接地端子が接地極に接続されていることを確認してください。

3. ケーブルの確認

電源ケーブルに損傷のないことを確認してください。

4. すえ付け

しっかりしたコンクリートの基礎か鉄骨または丈夫な木柱に基礎ボルトでしっかり取り付け、安定した状態にしてください。

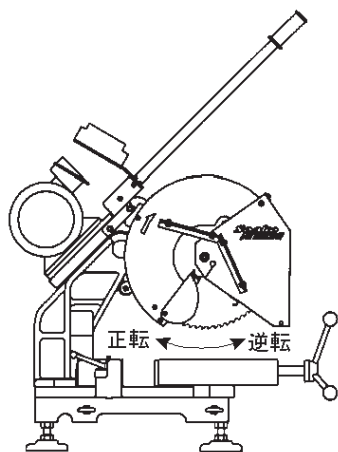
5. 作業環境の整備・確認

作業する場所が注意事項にかかげられているような適切な状態になっているかどうか確認してください。

6. 回転方向の確認

警告

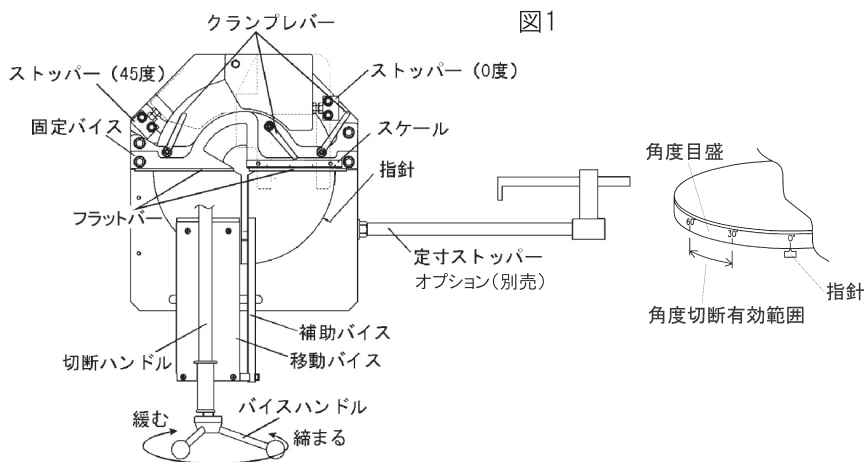
初めて使用される場合や使用環境が変わる場合は、必ず回転方向の確認を行ってください。



電源プラグを電源コンセントにさし込み、操作スイッチを ON にし、回転方向を確認してください。回転方向が逆の場合は、3本の電線の内2本を入れ替えてください。配線は、電気の専門知識のある方が行ってください。

ご使用方法

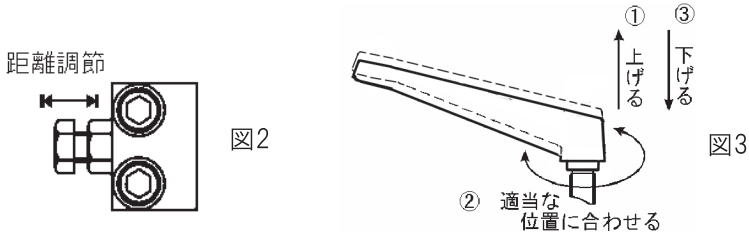
1. 被切断物の固定及び角度調整



1) 角度調整

- ・出荷時は、直角切り(指針の角度目盛指示 0°) に調整してあります。
- ・角度切断有効範囲は、通常時で $30^{\circ} \sim 60^{\circ}$ です。図1参照。
- ・ 0° (直角切断) $\sim 30^{\circ}$ の範囲内で切断を行う場合は、補助バイスを外して行ってください。 ※チップソーが干渉して破損の原因となります。

・角度切りを行う場合は固定バイスの3箇所のクランプレバーをそれぞれ緩めてください。切断ハンドルを利用して円テーブルを回転させ、切断したい角度に指針の位置を合わせてください。角度調整後、緩めたクランプレバーを確実に締めてください。クランプレバーの位置が合わない場合には図3を参照し、調整してください。



※ 0°・45° ストッパー調整方法

ストッパーの位置がずれた場合は、ストッパーの六角ボルト・ナットにて距離を調整してください。図2参照。

尚、45°～60°の間でご使用の際はストッパー(45°)を外し使用してください。

⚠ 注意

- ・ 角度切りの際、有効切断範囲内(30°～60°)で行ってください。0°(直角切断)～30°の範囲内で切断を行う場合は補助バイスを外して行ってください。補助バイスを切断してしまいます。
- ・ 正確な角度は試し切りで測定してください。角度目盛りの精度は完全ではありません。試し切りを行い正確な角度の確認を行ってください。(0°、45° ストッパーの調節を行ってください)

2) 定寸ストッパー取り付け(オプション 別売)

被切断物の寸法が長い場合は定寸ストッパーを本機の右テーブル側面のネジ穴に取り付けて使用してください。被切断物の寸法が短い場合、固定バイスに取り付けてあるスケールをご利用ください。尚、工場出荷時はスケールの基準面を切り抜き面に合わせてありますので、注意してください。

被切断物の取り付け固定バイスに被切断物をしっかり当てた状態で、バイスハンドルを右に回し移動バイスを前進させてください。移動バイスが被切断物に接触したらバイスハンドルを少し強く締め、切断物を確実に固定してください。

3) 被切断物の取り外し

切断作業が終わりましたらバイスハンドルを左に回して、移動バイスを後退させ、被切断物を取り外してください。図1参照。

2. スイッチの操作

操作スイッチのONボタンをカチッと音がするまで押すとスイッチが入ります。スイッチを切る場合は、OFFボタンを押してください。

3. 切断

スイッチを入れ回転が完全に上がりましたら、刃物が被切断物に接するまでハンドルを静かに押し下げます。刃物が被切断物に急激に接すると刃寿命が短くなりますので刃物が被切断物に接したら、定速で切断を行います。

- 1) 切断が終了したところでハンドルを持ち上げ、元の位置へ戻します。
- 2) 1回の作業が終わるごとにスイッチを切って回転を止め、次の段取りをしてください。

※ 慣らし運転（鉄工用）

新しいチップソーをご使用になる場合は必ず慣らし運転を行ってください。慣らし運転を行わない状態で急激な切り込みを行いますと、刃寿命が極端に短くなりますので注意してください。

約1cm/sの切り込み速度で切断を行います。1.5cm/s程度まで大きくしても問題ありませんが速度を一定に保つことが必要です。

肉厚5～10mmの剛性の高い材料を、3カット程度を目安に行ってください。徐々に切り込み速度を上げ、最大4cm/s程度まで切り込み速度を大きくすることが可能です。

備考：BS405T80S(ステンレス用)や非鉄材用チップソーは、慣らし運転を行うと摩耗の進行が進んでしまい、かえって寿命が短くなる物もありますのでご注意ください。（詳しくは刃物メーカーにお問い合わせ下さい。）

警告

- ・ チップソー台金が高温になった場合、使用を停止してください。プレが非常に大きくなり大変危険です。さらに切断能力が著しく低下し、最悪の場合切断不能になるおそれがあります。
- ・ チップソー台金にヒビが生じた場合、使用を中止してください。けがの原因になります。

⚠ 注意

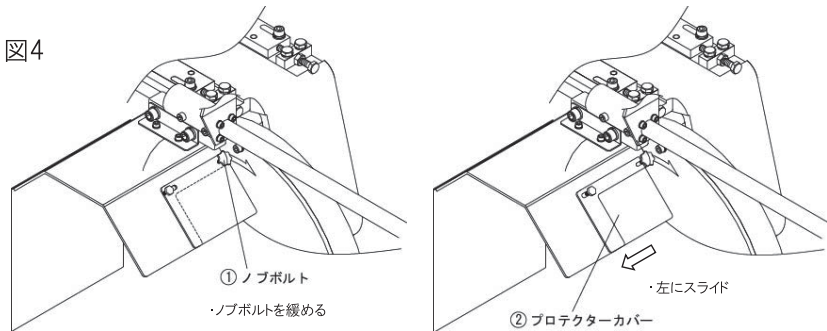
- ・ チップソーの慣らし運転を必ず行ってください。（鉄工用）
- ・ チップソーに衝撃を加えないでください。
- ・ 切断速度は定速（最大4cm/s）を保ってください。
- ・ 遅い速度で切断を行わないでください。

チップソーの慣らし運転以外で、切断速度の遅い状態で切断を続けると、チップソーの寿命が非常に短くなりますので、ご注意ください。

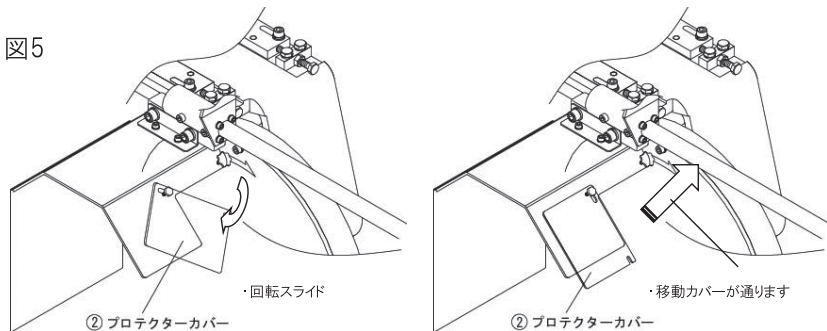
各種チップソーの取り付け・取り外し

1. プロテクターカバーをスライドさせる 図4、5 参照

- 1) ノブボルトを緩めて、プロテクターカバーを左にスライドさせます。
（ノブボルトのネジからプロテクターカバーのU溝が外れ、動くようになります）



- 2) プロテクターカバーを回転スライドさせます（プロテクターに窓が開きます）。
※チップソー交換時に移動カバーがこの窓を通ります。

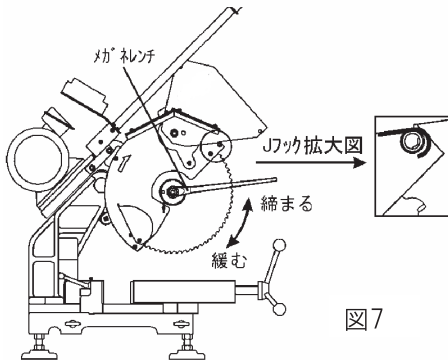
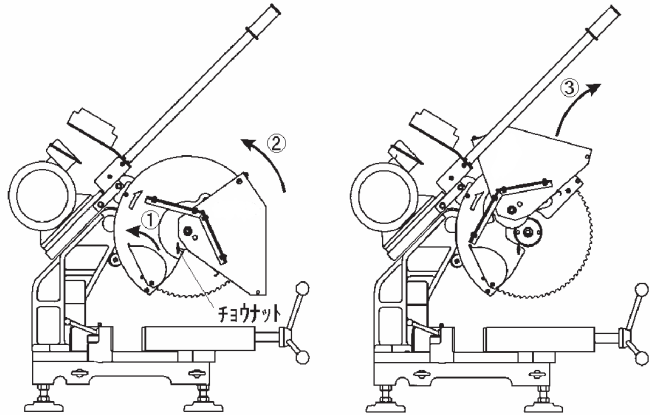


- 3) チップソー交換終了後はプロテクターカバーを逆の手順で戻し、ノブボルトで固定してください。

2. チップソーの交換 図 6、7 参照

図6.7 を参考に
チップソーを
取り外します。
*次ページの
項目1～4参照

図6



1. 事前にサイドカバーを矢印①の方向へ倒しておきます。
2. チョウナットを緩めて、移動カバーを矢印の方向②→③の順で引き上げます。
3. 移動カバーのJフックを図のように引っかけます。
4. 付属の棒スパナを出力軸の穴に差し込み固定した状態で、付属のメガネレンチをフランジ止め六角ボルト M16(左ネジ)に掛け、取り外します。

図7

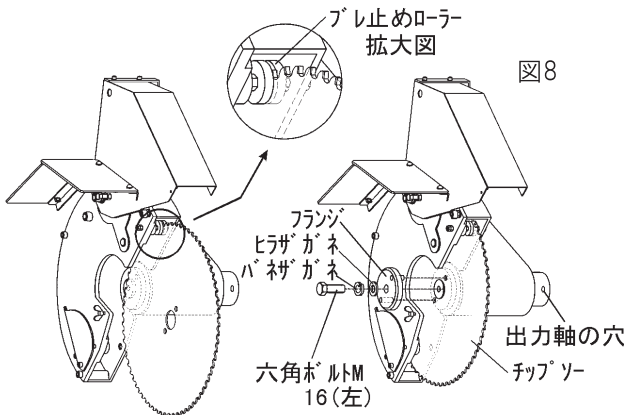
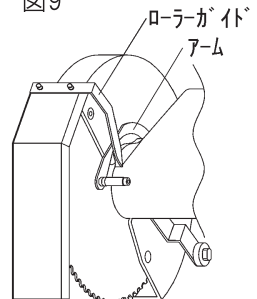


図8

図9



- 1) チップソーを交換します。図 8 を参考に部品を取り付けてください。
- 2) この時、チップソーをプレ止めローラーの間に先に挟み込んでください。
- 3) 棒スパナを出力軸の穴にさし込み、メガネレンチを使いフランジ止めボルトを締めます。
- 4) 移動カバーを元に戻し、チョウナットで固定します。この時、アームが下がった状態で、ローラーガイドがアームの上になるように注意してください。図 9

3. 移動カバーのガタ防止

移動カバーの側面に、カバー支持ローラーを2カ所設けてあります。

これは、切断時に移動カバーの側面がカバーを擦る事によるガタを防止するために取り付けてあります。移動カバーのガタが大きくなった場合、適度に締め付け(六角ナットにて位置調整)、ガタを最小限に調整してください。

保守・点検

警告

- ・ 点検、手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いておいてください。

1. 各部ネジ点検……

各部取り付けネジで緩んでいる箇所がないかどうか定期的に点検してください。もし緩んでいる箇所がありましたら締め直してください。

緩んだままお使いになりますと、けがなど事故の原因になります。

2. モーター部の取り扱いについて……

モーター部の巻線部分にキズをついたり、ゴミ・油・水等をつけたりしないよう十分注意してください。



モーター内部にゴミやほこりがたまりますと、故障の原因となります。

定期的にモーターを無負荷運転させて、風取り入れ口の風窓からエアガンなどで湿気のない空気を吹き込みますと、内部のゴミやほこりの排出に効果があります。

3. 製品や付属品の保管

使用しない時の製品や付属品の保管は、安全で乾燥した直射日光の当たらない場所に保管してください。

ご修理の際は

本機は厳密な精度で製造されています。従いまして、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、または最寄りのサンコーミタチサービスセンターにお申し付けください。

回転数についてのご注意

この度は、弊社「チップソー切断機 MSC405A」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

注1)本機の**定格回転数**は 800min^{-1} で、50Hz及び60Hzの各地域向けに専用機種を設定しております。

注2)設置場所の変更等により、銘板に記載の周波数と異なる地域でお使いになる場合は、お買い求めの販売店又は、弊社指定サービスセンターにご相談下さい。

参考:各地域での回転数の変化について

①MSC405A(50Hz用)

50Hz地域 800min^{-1} 定格回転数

60Hz地域 960min^{-1} 回転数が高くなります。

*60Hz地域でご使用の場合、チップソーの寿命が低下する傾向になります。

②MSC405A(60Hz用)

50Hz地域 660min^{-1} 回転が低くなります。

60Hz地域 800min^{-1} 定格回転数

*50Hz地域でご使用の場合、回転が低くなり、切断作業が困難になる傾向になります。

サンコーミタチ株式会社

〒130-0011 東京都墨田区石原4丁目12番10号(Zrビル)
TEL 03-6657-6901(代) FAX 03-6657-6902
ホームページ <https://www.sanko-mitachi.com>

* 製品および付属品は、改良のため仕様や外観を予告なしに変更することがあります。